

2027年度
総合型選抜（自己推薦制）
入学試験要項

目 次

● 入学試験要項	1
● 一次選考について	19
● 二次選考について	21
● 受験票の印刷・受験番号照会	24
● 入学試験結果の照会	25
● 受験ポータルサイト UCARO [®] について	26
● 入学試験共通の確認事項	⑧-1

【総合型選抜（自己推薦制）の流れ】

- 一次選考出願 2026年9月1日（火）～9月7日（月）
検定料 10,000円
提出された課題等をもとに、一次選考を実施します。
↓
 - 一次選考結果発表 2026年9月25日（金）
合格者には、一次選考合格通知とともに二次選考案内を発送します。
↓
 - 二次選考出願 2026年10月2日（金）～10月8日（木）
検定料 25,000円
↓
 - 二次選考 2026年10月24日（土）
↓
 - 二次選考結果発表 2026年11月4日（水）
- * 総合型選抜（自己推薦制）は専願制です。
二次選考に合格された場合は、必ず入学することを前提とした入学試験です。

天候や感染症拡大等の影響により、入試日程・合格発表日等を変更する場合があります。受験の前には必ず本学WEBサイトを確認してください。

入学試験要項

同一出願期間の入試種別について、複数出願することはできません。

■ 制 度

専願制（合格すれば必ず入学することを前提とする）の入学試験制度です。

■ 出願資格

以下①②③を満たす者

- ① 佛教大学のアドミッション・ポリシーおよび志望する学部学科のアドミッション・ポリシーを十分に理解し、その学部学科で学びたいという強い意志を持つ者
- ② 次の(1)～(3)のいずれかに該当する者
 - (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2027年3月卒業見込の者
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2027年3月修了見込の者
 - (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2027年3月31日までにこれに該当する見込の者
- ③ 高等学校第3学年1学期末まで（卒業者については高等学校第3学年3学期末まで）の「全体の学習成績の状況」（評定平均値）が3.0以上の者

■ 出願書類

[一次選考]

- ① 調査書
- ② エントリーシート [本学所定用紙]
 - ・ 志願者調書、志望理由書、自己推薦書が含まれます
- ③ 課題レポート [本学所定用紙] ※詳細は各学科ページを参照
- ④ 入金確認書類
- ⑤ （任意提出）高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です（提出書類はありません）。

■ 選考方法

[一次選考] 書類審査

[二次選考] 各学科が定める試験 ※ p. 3 参照

■ 入学定員

学 部	学 科	入学定員
仏 教	仏 教	5名
文	日 本 文	17名
	中 国	4名
	英 米	12名
歴 史	歴 史	15名
	歴 史 文 化	12名
教 育	教 育	18名
	幼 児 教 育	12名
	臨 床 心 理	12名
社 会	現 代 社 会	23名
	公 共 政 策	18名
社 会 福 祉	社 会 福 祉	30名
保 健 医 療 技 術	理 学 療 法	5名
	作 業 療 法	7名
看 護	看 護	10名

得点状況等により、入学定員が充足しない場合があります。

■ 出願期間・試験日

【一次選考】

出願期間 2026年9月1日（火）～9月7日（月）<必着>

提出書類を佛教大学 入学・広報課へ郵送してください（p. 19）。

【二次選考】

出 願 期 間	試 験 日
2026年10月2日（金）～10月8日（木）※	2026年10月24日（土）

※書類提出は締切日までの消印有効です。

・二次選考の出願は、WEB 出願サイトにて出願内容を登録してください（pp. 21～22）。

■ 二次選考 試験科目・時間割・試験会場

選考内容は、次頁以降の各学科の定める事項を参照してください。

学 科	10：00～	12：30～順次	試 験 会 場
仏 教	プレゼンテーション（面接含む）	面接※ ²	佛教大学 紫野キャンパス
日 本 文	基礎能力試験〔国語〕（小論文を含む）		
中 国	小論文		
英 米※ ¹	英作文（英語基礎力含む）		
歴 史	小論文		
歴 史 文 化	小論文		
教 育	グループディスカッション		
幼 児 教 育	小論文		
臨 床 心 理	小論文		
現 代 社 会	小論文		
公 共 政 策	小論文		
社 会 福 祉	模擬授業の受講 グループディスカッション		
理 学 療 法	小論文		
作 業 療 法	グループワーク		
看 護	小論文		

※¹ 英米学科の面接は英語を含む場合があります。

※² 面接は1名の受験生に対して複数の面接担当者が実施します。

■ 各学科の定める事項

仏教学部 仏教学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■ 出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調書	・ 記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・ 緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・ 「仏教」を学びの核として、どのような知識や力を身に付け、将来に活かそうと考えているのかという内容を含めて、具体的に記してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・ これまでの活動を通じて形づくってきた問題意識と、大学で学びたい内容との間に、どのような関連性があるのかという点を含めて、記入してください。
必須	課題レポート	以下①②より1つ選択して記述してください。 ①あなたが考える浄土宗僧侶の理想像について、800～1000字で具体的に記述してください。 ②入学後に「仏教」という観点から何をどう学びたいのかについて、800～1000字で具体的に記述してください。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■ 一次選考のポイントや評価基準

- ・ 問われている内容について、具体的に記述できているか。
- ・ 正確な日本語表現ができているか。

■ 二次選考のポイントや評価基準

- ・ 具体的にプレゼンテーションができているか。
- ・ 仏教学部・仏教学科で真摯に学ぼうとする姿勢や意欲が認められるか。

文学部 日本文学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	<p>志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本学の学部・学科の教育内容、学問分野、特色などのうち、他大学・他学部ではなく本学部・本学科を志望した理由となったものを記述してください。 ・高等学校での授業、探究学習、読書、部活動、ボランティア活動等の中で、あなたの志望分野に関心をもつきっかけとなった具体的な経験や学びを記述してください。 ・大学入学後に、特に学びたい分野やテーマ、その学びにどのように主体的に取り組みたいか、そしてその学びを、将来どのように活かしたいと考えているかを記述してください。 <p>※単なる大学案内の引用や抽象的な表現にとどまらず、自身の経験や考えをなるべく具体的に述べてください。</p>
		自己推薦書	<p>自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまで取り組んできた活動の中から特に力を入れたものを一つ取り上げ、工夫した点や試行錯誤した過程を具体的に記述してください。活動の成果だけでなく、困難や課題に直面した場面と、それにどう向き合ったかを具体的に記述してください。 ・その経験から形成されたあなたの強みや姿勢が、大学での学修や学内活動においてどのように発揮されると考えているかを記述してください。
必須	課題レポート	<ul style="list-style-type: none"> ・あなたの生き方や価値観に影響を与えた出来事、または文芸作品（詩、小説、映画、舞台、テレビドラマなどを含む）を一つ取り上げ、その内容をどのように受け止め、どのように考えを深めたのかを、自身の経験や考えと関連づけて 800 字程度で説明してください。 	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・問いの条件をバランスよく満たした記述になっているかどうかを評価します。
- ・単なる大学案内の引用や抽象的な表現にとどまらず、自身の経験や考えを具体的に述べているかどうかを評価します。
- ・その活動を通して生まれた問題意識や関心が、大学で学びたい分野・テーマとどのように結びついているかを、具体的に筋道だてて説明しているかどうかを評価します。
- ・活動の規模や成果の大きさよりも、考え方・取り組みの過程・学びの深さを重視します。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・基礎能力試験〔国語〕（小論文を含む）は、試験問題に出願された文章（評論 2500 字程度）を読んだ上で解答していただきます。
- ・提出された書類・作品等について求める学生像の視点から質問します。
- ・問われたことに対して、適切に答えられるかを評価します。
- ・一次選考を含め、総合的に判断します。

文学部 中国学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調査書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・入学後の学修目標、目標を達成するための学修計画を含めて記入してください。 ・中国、または中国語に対して抱いているイメージを含めて記入してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・活動を通じて形成された問題意識と、大学で学びたいテーマとの間に、どのような関連性があるのかという点を含めて記入してください。
必須	課題レポート	志望の方は以下①②の課題から1つ選択して取り組んでください。 ① 魯迅の『故郷』を読み、大人になって再会した主人公の「私」と使用人の「閩土」の間に立ちはだかった厚い壁について、考えたことを800字程度で述べなさい。 ② 中島敦の『山月記』を読み、李徴が虎になった理由と、李徴による自己分析について、考えたことを800字程度で述べなさい。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

・自分の考えを、「志望理由書」「自己推薦書」「課題レポート」に、抽象的ではなく具体的、かつ論理的に書いていること。

■二次選考のポイントや評価基準

・提出書類に書かれたことに関して尋ねられた際、自分の考えを、自分のことばで、論理性をもって述べられること。

文学部 英米学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調査書	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・ 緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ あなたが英米学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に示してください。 ・ 何を学び、将来どのように活かそうと考えているかを含めて記入してください。 ・ 段落分けをきちんとしてください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分が今まで何に興味を持ち、どんな活動を行ってきたか明確にしてください。 ・ 活動を通じて得た知識・経験等が大学でどのように活かすことができるかを含めて記入してください。 ・ 段落分けをきちんとしてください。
必須	課題レポート	<ul style="list-style-type: none"> ・ 以下の課題について、1000 字以内にまとめてください。 「英語を使ったこれまでの具体的な活動(留学・課外での英語学習等)と英米学科に入学して何を学びたいのかを述べてください」	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動(部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等)での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・ 誤字、脱字がないようにしてください。
- ・ 各段落の最初は 1 文字「字下げ」してください。
- ・ 自分の主張を明確にしてください。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・ 10 問程度の英問英答形式の出題と、英作文(知っている英語を使い、与えられたテーマについて自由に表現できること。100 語程度)を出題します。
- ・ 積極的に自分の意見を伝えることが大切です。
- ・ 知っている英語を使って、沈黙することなく、コミュニケーションを行えることが大切です。

歴史学部 歴史学科

求める学生像

Ⓖ p. 6以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調査書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・あなたが歴史学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、入学後に大学で学びたい内容について、具体的に示してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・大学で学びたいことを踏まえて、これまで書籍やWEBサイト、資料などを使ってどのようなことに取り組んできたのか、具体的に示してください。
必須	課題レポート	・大学に入って学びたい歴史の内容に関する新書1冊（著者名・書籍名を明示すること）を読んで、そこで理解したことをまとめ、大学に入って学びたい内容について、1000字以内で記述してください。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・出願書類をもとに、求める学生像の内容について確認するほか、「志望理由書」「自己推薦書」「課題レポート」の内容によって選考します。
- ・「志望理由書」は、大学に入ってから学びたい内容や自身の将来について、どれだけ具体的に記述されているかを評価します。
- ・「自己推薦書」は、これまで取り組んだ歴史に関する探究学習・活動、もしくは独自に歴史について学修した内容について評価します。
- ・「課題レポート」は、「志望理由書」「自己推薦書」を踏まえた内容となっているかを評価します。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・当日出題される課題について記述する小論文と、複数の面接担当者による面接によって選考します。

歴史学部 歴史文化学科

求める学生像

Ⓔ p. 6以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・あなたが歴史文化学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、入学後に大学で学びたい内容について、具体的に示してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・大学で学びたいことを踏まえて、これまで書籍やWEBサイト、資料などを使ってどのようなことに取り組んできたのか、具体的に示してください。
必須	課題レポート	・大学に入って学びたい歴史文化の内容に関する新書1冊（著者名・書籍名を明示すること）を読んで、そこで理解したことをまとめたうえで、大学に入って学びたい内容について、1000字以内で記述してください。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・出願書類をもとに、求める学生像の内容について確認するほか、「志望理由書」「自己推薦書」「課題レポート」の内容によって選考します。
- ・「志望理由書」は、大学に入ってから学びたい内容や自身の将来について、どれだけ具体的に記述されているかを評価します。
- ・「自己推薦書」は、これまで取り組んだ歴史に関する探究学習・活動、もしくは独自に歴史について学修した内容について評価します。
- ・「課題レポート」は、「志望理由書」「自己推薦書」を踏まえた内容となっているかを評価します。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・当日出題される課題について記述する小論文と、複数の面接担当者による面接によって選考します。

教育学部 教育学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調査書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・どのような教育の専門家（教師や指導者など）を目指しているか。 ・特に深く探究したい教育課題や分野（小学校国語科教育、数学教育、ICT活用など）。 ・本学科のカリキュラム（講義・実習など）をどう活用して学びたいか。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・取り組んできたことを通じて得た自分なりの発見や「もっと知りたい」と思ったこと。 ・その気づきが、本学科での専門的な学びとどう結びつくか。 ・自分の強みや客観的な自己分析。
必須	課題レポート	現在の学校教育における課題を一つ選び、その解決に向けて、あなたが教師や教育に携わる者として行いたい「具体的な授業や活動」を1000字程度で述べてください。 ・あなたが特に強い関心を持つ教育上の問題とその理由。 ・課題解決に向けた具体的な働きかけ（授業の工夫、支援の方法など）。 ・これまでの経験や特技をどう解決に活かせるか。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・「志望理由書」について、志望理由の明確さ、求める学生像との一致の観点で評価します。
- ・「自己推薦書」について、自分自身の捉え方の客観性・論理性の観点で評価します。
- ・「課題レポート」は、思考力・表現力・論理性・求める学生像との一致の観点で評価します。

※実用英語技能検定（英検）2級以上、TOEIC（Listening & Reading Test）450点以上、TOEFL PBT 450点以上、国連英検 B 級以上、数学検定 2 級以上、算数・数学思考力検定（国際算数・数学能力検定）2 級以上、「数学Ⅰ・A」および「数学Ⅱ・B」の学習成績の状況（評定平均値）の平均が 4.2 以上、数学Ⅲを履修しており、「数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C」の学習成績の状況（評定平均値）が 3.8 以上、中学校・高等学校時に延べ 1 年以上の海外（国・地域を問わない）での留学経験については、加点対象とします。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・グループディスカッションは、提示されたテーマに関する資料を読み、グループごとに議論します。議論の時間は 30 分程度です。議論の後、議論の内容を踏まえてテーマに対する自身の考えを用紙に記入します。求める学生像の観点で評価します。
- ・面接は、「エントリーシート」、「課題レポート」などの提出書類をもとに、求める学生像の観点で評価します。

教育学部 幼児教育学科

求める学生像

Ⓔ p. 6以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・あなたが幼児教育学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に示してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・あなたがこれまで努力してきたことや自分のアピールポイントを具体的に示してください。
必須	課題レポート	・これまでの自身の学びや経験が、これからの幼児教育学科の学びや将来、保育者としてどのように活かせるのかについて、400字以内で記述してください。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・「志望理由書」には、あなたが幼児教育学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に記述してください。
「志望理由の明確さ」「求める学生像との一致」の観点で評価します。
- ・「自己推薦書」には、あなたがこれまで努力してきたことや自分のアピールポイントを記述してください。
「自分自身の捉え方の客観性・論理性」の観点で評価します。
- ・「課題レポート」は、「これまでの自身の学びや経験が、これからの幼児教育学科の学びや将来、保育者としてどのように活かせるのか」について論述してください。
「思考力・表現力・論理性」の観点で評価します。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・小論文は、「問題の理解力・思考力・表現力・論理性」の観点で評価します。
- ・面接は、複数の面接担当者にて行います。「エントリーシート」をもとに、求める学生像の観点で評価します。

教育学部 臨床心理学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・何を学び、将来どのように活かそうと考えているかを含めて記入してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・活動を通じて得た知識・経験等が大学でどのように活かすことができるかを含めて記入してください。
必須	課題レポート	次の内容について 1000 字以内で記述してください。なお、課題レポートを書く際に本や WEB サイト等を参考にした場合は、課題レポートのどの部分を、どの本や WEB サイト等を参考にしながら書いたのかがわかるように記述してください。 心理学という学問にはどういった特徴があると考えているか述べてください。その上で、人をケアする際に、心理学がどのように活かされていると思うかについて、具体的な状況を取り上げながら述べてください。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

[一次選考のポイント]

文章を書く際には、抽象的な内容と具体的な内容のバランスを考慮しながら記述してください。

[一次選考の評価基準]

「求める学生像」との適合度という観点から評価します。なお、提出された文章に関しては、思考力・表現力・論理性の観点からも評価します。

■二次選考のポイントや評価基準

[二次選考のポイント]

- ・小論文は、二次選考当日に出題される課題について、論理的な文章を書くことが求められます。
- ・面接は、複数の面接担当者にて行います。

[二次選考の評価基準]

「求める学生像」との適合度という観点から評価します。なお、小論文に関しては、思考力・表現力・論理性の観点からも評価します。

社会学部 現代社会学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調査書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・あなたが現代社会学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に示してください。 ・何を学び、将来それをどのように活かそうと考えているかを含めて記入してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・活動を通じて得た知識・経験等が大学でどのように活かすことができるかを含めて記入してください。 ・活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマとの間に、どのような関連性があるのかという点を含めて記入してください。
必須	課題レポート	・以下の課題について、800字以内にまとめなさい。 「現代社会において最も関心があること」について記述してください。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・「志望理由書」や「自己推薦書」において求める学生像に適合していることが具体的に示されているか。
- ・現代社会学科を志望する明確な理由が示されているか。
- ・「課題レポート」において取り上げた関心事についての記述内容は具体的かつ論理的で説得力があるか。記述は適正か。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・面接担当者複数名、受験者1名による質疑応答を行い、以下の観点から総合的に評価します。
- ・「エントリーシート」や「課題レポート」などの提出書類をふまえ、求める学生像に適合しているか。
- ・当日作成する小論文の記述内容をふまえ、問題の理解力、論理的思考力、及び表現力をそなえているか。
- ・小論文は面接時の資料として使用するとともに、評価の対象になります。

社会学部 公共政策学科

求める学生像

Ⓔ p. 6以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調査書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・あなたが公共政策学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に示してください。 ・何を学び、将来それをどのように活かそうと考えているかを含めて記入してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・活動を通じて得た知識・経験等が大学でどのように活かすことができるかを含めて記入してください。 ・活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマとの間に、どのような関連性があるのかという点を含めて記入してください。
必須	課題レポート	・以下の課題について、1000字以内にまとめなさい。 「政治・経済・社会が抱える課題をひとつ取り上げ、それを解決するための取り組みについて自らの経験を踏まえて述べてください」 ※参考にした資料がある場合はA4版2枚以内にまとめ「課題レポート（本紙）」にホチキス留めすること。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・「志望理由書」や「自己推薦書」において求める学生像に適合していることが具体的に示されているか。
- ・公共政策学科を志望する明確な理由が示されているか。
- ・「課題レポート」において、取り上げた課題についての記述内容は具体的かつ論理的で説得力があるか。記述は適正か。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・面接担当者複数名、受験者1名による質疑応答を行い、以下の観点から総合的に評価します。
- ・「エントリーシート」や「課題レポート」などの提出書類をふまえ、求める学生像に適合しているか。
- ・当日作成する小論文の記述内容をふまえ、問題の理解力、論理的思考、及び表現力をそなえているか。
- ・小論文は面接時の資料として使用するとともに、評価の対象になります。

社会福祉学部 社会福祉学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調書	<ul style="list-style-type: none"> ・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・あなたが社会福祉学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に示してください。 ・社会福祉学科で何を学び、将来どのように活かそうと考えているかを含めて記入してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・活動を通じて形成された問題意識と大学で学びたいテーマとの間に、どのような関連性があるのかという点を含めて記入してください。
必須	課題レポート	<ul style="list-style-type: none"> ・課題図書『新・大学でなにを学ぶか』（上田紀行編著・岩波ジュニア新書）[税込 1,034 円] に収められた各章のテーマのうち、山崎太郎のテーマ「学びの海の羅針盤」をよく読み、あなたは大学で何を学びたいのか、そのことが自分の成長や将来にどんな意義をもっていると考えているのかについて、1000 字程度で述べてください。 	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

・「課題レポート」は、文章を読んで理解する力、それを自分の考えの参考にする力、自分の言葉で素直に考えを述べる力、といった社会福祉学科での専門的な学修に必要な基礎的学力を評価をします。

■二次選考のポイントや評価基準

・試験日当日に 30 分程度の模擬授業を聞いてもらい、そのあとあるテーマについてグループで話し合いをしてもらいます。グループディスカッションでは、社会福祉学科の求める学生像、アドミッション・ポリシーをふまえ、自分の考えたことを述べようとする姿勢、人の話に耳を傾ける姿勢をみます。「話すことが上手」ということをみるものではありません。そのため、考えたことを率直に説明すること、人の話をよく聞く姿勢、そして人の話から学ぶ姿勢をもっていることなどが評価基準となります。また、社会のさまざまな問題に関心や疑問をもっているか、自分は社会のなかで生きているということを自覚しているのかについてもみます。

保健医療技術学部 理学療法学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・あなたが理学療法学科の求める学生像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に示してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・活動を通じて得た知識・経験等が大学でどのように活かすことができるかを含めて記入してください。
必須	課題レポート	・題目「どのような理学療法士（医療従事者）を目指すか」 ・字数：1000 字程度	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

・「課題レポート」：医療従事者（理学療法士）を目指す上で、大切にしたいことは何かを記述してください（志望理由も含めてください）。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・小論文は二次選考当日に出題されるテーマについて自分自身の考えを記述してもらいます。内容がテーマに沿っているか、論理的であるか、読みやすいか、説得力があるかなどについて評価します。
- ・面接は「自己推薦書」やその他提出書類の記述内容と関連する事柄についてお聞きします。これら以外にいくつかの質問をし、その返答から思考力・判断力・表現力を評価します。

保健医療技術学部 作業療法学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 あなたが作業療法学科の求める学生像に合致している点を具体的に示しながら、志望理由を記述してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・自分の長所を具体的に述べるとともに、それが医療従事者（作業療法士）としてどのように活かされるのかを具体的に記述してください。
必須	課題レポート	・作業療法士の役割について、具体例を示しながら 1000 字程度で記述してください。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・「志望理由書」では、作業療法学科が求めるアドミッション・ポリシーを理解されているのか、具体的に引用しながら、あなたの志望動機が記述されているか評価します。
- ・「自己推薦書」では、あなたの長所や特性が医療従事者（作業療法士）としてどのように活かされるのか記述された内容から、「客観性・論理性」の観点で評価します。
- ・「課題レポート」において取り上げた記述内容は具体的かつ論理的で説得力があるか、評価します。

■二次選考のポイントや評価基準

- ・グループワークでは、二次選考当日に提示されるテーマについて、グループごとに議論します。議論の時間は 30 分程度です。その後、自身の考えを用紙に記入します。記入時間は 10 分です。自分の考えたことを述べようとする姿勢、人の話に耳を傾ける姿勢をみます。人の話をよく聞く姿勢、また人の話から学ぶ姿勢をもっていることをみます。求める学生像の観点で評価します。
- ・面接は、複数の面接担当者にて行います。「自己推薦書」・その他提出書類をもとに、関連する事柄についてお聞きします。これら以外にいくつかの質問をし、その返答から思考力・判断力・表現力を評価します。

看護学部 看護学科

求める学生像

Ⓔ p. 6 以降のアドミッション・ポリシーをご確認ください。

■出願書類

提出	書類名称	注意事項	
必須	調査書	詳細は p. 19 を参照してください。	
必須	エントリーシート	志願者調書	・記入された住所宛に一次選考の受験票を送付します。 ・緊急連絡先は必ず受験生本人以外を記入してください。
		志望理由書	志望理由書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・何を学び、将来どのように活かそうと考えているかを含めて、具体的に記述してください。
		自己推薦書	自己推薦書を記入するにあたって、以下の内容を含めてください。 ・その取り組みの経験の中で、困難と感じたこと、その困難にどのように対処したのかを含めて記述してください。
必須	課題レポート	「人を助ける（支援する）」とはどのようなことか、具体例を含めて400字程度で記述してください。	
必須	入金確認書類	詳細は p. 19 を参照してください。	
任意	探究学習や諸活動、資格・検定の取得を証明する書類	高等学校在籍中における探究学習や諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動、資格・検定等）での成果を添付してもよい。	

■一次選考のポイントや評価基準

- ・ 紋切りでなく、自分自身で考えたことがうかがえる志望理由があること
- ・ 「志望理由書」「自己推薦書」ともに具体的に述べられていること

■二次選考のポイントや評価基準

- ・ 他者の考えを読み解いた上で、自分の考えを自分の言葉で表現することができること
- ・ 情報を活用し、論理的に考え判断しようという姿勢がうかがえること
- ・ 質問への答えから一定のコミュニケーション能力を持っていることがうかがえること
- ・ 医療福祉関連の報道等に関心を持っていることがうかがえること
- ・ 熱意をもって、志望動機を語れること

一次選考について

出願書類

①本学所定用紙は、本学の総合型選抜（自己推薦制）出願サイトの「提出書類」より「A4サイズ」・「片面印刷」・「白紙」で出力してください。

②書類提出の際は、日本郵便の「レターパックプラス」に宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付し、出願期間（必着）に必ず出願書類を送付してください。

URL：https://www.bukkyo-u.ac.jp/admission/self_recommendation/



※出願書類の調査書について

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）
- ・卒業後の年数経過により調査書の発行ができない場合は、「卒業証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
- ・高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者）は「合格証明書」「合格成績証明書」「合格見込成績証明書」のいずれかを提出してください（発行日より3か月以内のもの）。
- ・その他、高等学校を卒業したものと同等以上の学力があると認められる者（見込者）については、「修了（見込）証明書」と「成績証明書」を提出してください（発行日より3か月以内のもの）。

※書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より3か月以内のもの）

※出願書類への記入は出願者本人が黒色のボールペンではっきりと記入してください（消せるボールペン・修正テープ不可）。修正する場合は、二重線を引いて訂正してください。

入学試験検定料

- ・一次選考 10,000円

以下のいずれかの方法で検定料の納入を行ってください。

・振込依頼書【本学所定用紙】を使用して納入を行う場合
必要事項を記入し、銀行の窓口にて納入してください。納入後、B票（原本）を提出してください。

・ATMやインターネットバンキングにて納入を行う場合
次の内容を間違いのないように入力してください。

【振込先】三井住友銀行（0009） 京都支店（496）

【預金種目】普通 【口座番号】5244231

【口座名】学校法人佛教教育学園佛教大学入学検定口

ガク）ブツキョウキョウイクガクエンブツキョウダいがクニウガクケンテイガチ

【依頼人名】本人氏名（出願者カナ氏名）

【検定料】10,000円

※別途振込手数料は各自で負担してください。

《ATMをご利用の方》

振込時にATMから発行された「ご利用明細票」（コピー可）を提出してください。

その際、口座から直接振り込まれた方は、プライバシー保護のため、口座残高記載部分は黒く塗りつぶすなどしてください。

《インターネットバンキングをご利用の方》

WEBサイトやアプリの振込履歴から該当部分をプリントスクリーンまたはスクリーンショットでコピーし印刷、または振込明細照会ページを印刷したものを提出してください。

その際、その他の振込履歴や口座残高が記載された部分は黒く塗りつぶすなどしてください。

■ 受 験 票

一次選考の受験票について

- 志願者調書に記入された住所へ送付します。届き次第、氏名（カナ・漢字）、受験学部学科を確認してください。誤りがあった場合は、入学・広報課まで速やかに申し出てください。
- 合格発表日の3日前になっても届かない場合は、入学・広報課まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

■ 一次選考結果発表

結果発表：2026年9月25日（金）

- 掲示による結果発表は行いません。志願者各自で本学WEBサイトにて確認してください。
- 掲出期間は発表日を含め4日間、時間は発表日の10：00より最終日の16：00までです。
- 結果発表日に合格者には通知書および二次選考出願のご案内を、一次選考の受験票と同じ送付先に本人宛で発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- 可否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。

二次選考について

二次選考はインターネットによる出願です。出願期間内に、各自で WEB 出願サイトへアクセスし、出願を行ってください。

出願には、受験ポータルサイト UCARO®の会員登録が必要です (p. 26)。

■ 利用上の注意

- ① インターネット環境があればどこからでも 24 時間アクセス可能です (出願期間開始日 9:00 から出願期間最終日 22:00 まで)。スマートフォン・タブレットからも出願できます。
- ② 動作環境を確認のうえ、操作手順に従って操作してください。
- ③ WEB 出願サイトにて登録しただけでは正式な出願となりません。入学試験検定料を出願期間内に納入し、初めて正式な出願となります。
- ④ 志望学科などを誤って登録した場合、**入学試験検定料の納入および出願書類の送付前**であれば、登録内容を変更することが可能です。登録内容を変更する場合は、WEB 出願サイトの「ログイン」ボタン (トップ画面右上) よりログインし、出願一覧より対象の出願情報を選択してください。
- ⑤ 登録したデータは、出願期間内は保持されますが、**期限までに入学試験検定料の納入がない場合**は無効となります。
- ⑥ 氏名等を入力する際、JIS 第 2 水準までの文字を使用してください。それ以外の文字は、代替の文字 (代替の文字がない場合はカタカナ) を使用してください。
- ⑦ WEB 出願のサイト上の「Q & A」をあわせて確認してください。

■ 出願手続について

1. WEB 出願サイトへアクセス

WEB 出願サイトには、以下の URL または右記の QR コードよりアクセスしてください。

<https://prod.shutsugan.ucaro.jp/bukkyo/top>

※ 9 月末より公開予定

※ 出願までに受験ポータルサイト UCARO®の会員登録を済ませてください (p. 26)。



2. 出願登録

- (1) 該当する入学試験制度の「出願する」ボタンより手続を行ってください。
- (2) 一次選考の合格通知に同封のパスワードを入力してください。
- (3) 志望情報を入力してください。
志望する学部・学科等を選択してください。
- (4) 個人情報を入力してください。
 - 各項目を正しく入力してください。氏名や住所に間違いがあると、入学手続書類等がお届けできません。
 - 連絡先は不備等確認のために連絡する場合、つながりやすい情報を入力してください。
※ アドレスの入力間違いやドメイン指定受信設定等をしている場合は受信できませんので注意してください。
- (5) 出願内容を確認してください。
 - 入力した志望情報と個人情報について、確認してください。
※ 入学試験検定料納入後は、内容の変更はできませんので注意してください。
- (6) 写真アップロード
 - ① 出願写真アップロード画面にある「出願写真に関する注意事項」を読み、[ファイルを選択する] ボタンを押してパソコンやスマートフォンの端末に保存されている写真データ (ファイル形式: JPEG) を選択してください。選択後、[写真の加工に進む] ボタンを押してください。

- ②画像位置の移動や、回転、拡大・縮小、明るさの調整などができます。画面の指示に従って操作し、[切り抜く] ボタンを押してください。
- ③最後に確認事項をよく読み、すべてにチェックを入れたら、[出願写真として提出する] ボタンを押してください。

※以下のような不適当な写真は受付できませんので注意してください。



頭頂部がきれている



前髪で目が隠れている



目を閉じている



被写体が小さい



(適切な写真例)

(その他、マスクの着用や眼鏡の反射等、本人確認ができない写真(加工を含む)は使用できません。)

- (7) 検定料を確認し、納入方法を選択してください。
- コンビニエンスストア・ATM・ネットバンキング・クレジットカードよりいずれかを選択してください。

コンビニエンスストア (ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート)
 金融機関ATM [Pay-easy]
 ネットバンキング
 クレジットカード (VISA・Mastercard・JCB・AMERICAN EXPRESS・DinersClub)

- (8) 出願登録の完了
- 画面上に表示された出願番号や決済に必要な番号については、必ずメモをするか画面を印刷してください。
- ※出願内容、決済に必要な番号を後で確認する場合には必要です。
- ※決済に必要な番号については、実際の画面で確認してください(ネットバンキング・クレジットカードでの納入の場合は、出願番号のみ控えてください)。

出願番号	
お客様番号	
オンライン決済番号	
確認番号	
収納機関番号 <small>(金融機関ATM[ペイジー]のみ必要)</small>	58021

3. 入学試験検定料の納入

- ・ 二次選考 25,000 円
2. (7) にて選択した納入方法に従って入学試験検定料の納入を行ってください。
- ※登録された出願データは入学試験検定料の納入期限内は保持されますが、納入がないまま期限を過ぎると無効になります。
- ※入学試験検定料の他に、1,500 円の納入手数料が必要です。

■受験票について

詳細は p. 24 を確認してください。

■ 二次選考結果発表・入学手続

結果発表	入学手続締切		
	学費一次納入	学費二次納入	WEB手続
2026年11月4日(水)	2026年11月19日(木) <締切日振込有効>	2026年12月21日(月) <締切日振込有効>	2026年12月21日(月) <17:00まで>

- 掲示による結果発表は行いません。志願者各自で受験ポータルサイト UCARO[®]にて確認してください (p. 25)。
- 合格者は合格通知書および振込用紙を受験ポータルサイト UCARO[®]にて印刷し、上記期日までに入学手続を完了してください。
- 可否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。

■ 入学前教育について

本入学試験合格者を対象に、入学前教育を実施します。

大学生生活の基礎知識や大学での学びに対する意識を高め、入学後の学修にスムーズに移行できることを目的としています。

詳細は合格発表後に案内します。

■ その他

- 「入学試験共通の確認事項」(巻末)に、「出願および受験に関する注意事項」、「学費・諸費一覧表」、「受験生の個人情報の取り扱いについて」、「佛教大学のアドミッション・ポリシー」を掲載していますので、熟読しておいてください。
- 出願後の志願学部学科等の変更は一切認めません。

受験票の印刷・受験番号照会

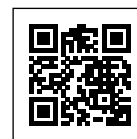
■ 二次選考の受験票の準備について

- ・ 受験票は、受験ポータルサイト UCARO®にて通知します。(本学から受験票の送付はありません。)
- ・ 各自で印刷したうえで、試験会場に持参してください。
- ・ **書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる可能性があります。**
- ・ 受験票は、**試験日の約1週間前より**印刷可能です。
- ・ 受験票の内容に誤りがある場合は、速やかに入学・広報課までご連絡ください。

■ 受験票印刷方法

- ① 下記 URL を検索もしくは右記 QR コードを読み取り、表示される UCARO®のトップページよりログインしてください。

URL : <https://www.ucaro.net/>



- ② マイページの「受験一覧」を選択してください。
- ③ 「受験一覧」から、受験する入学試験制度を選択し、「受験票・受験番号照会」を選択してください。
- ④ 「受験票を印刷する」を選択すると受験票 PDF ファイルが表示されますので、印刷してください。
 - ・ A4 サイズのコピー用紙にタテ方向・原寸大で印刷してください。
 - ・ カラー・白黒は問いません。
 - ・ 自宅にプリンターがない場合は、コンビニエンスストア等の印刷サービスを利用してください。
 - ・ 印刷した受験票(裏面含む)には一切の書き込みを禁止します。書き込みのある受験票を持参した場合、不正行為となる可能性があります。

①



②



③



④



入学試験結果の照会

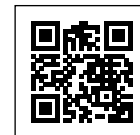
一次選考の結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・スマートフォン等から確認してください (p. 20)。

二次選考の結果発表は、**結果発表日の 10:00** から受験ポータルサイト UCARO®にて行います。インターネットに接続可能なパソコン・スマートフォン・タブレット等から確認してください。

■二次選考合否照会の手順

- ① 下記 URL を検索もしくは右記 QR コードを読み取り、表示される UCARO® のトップページよりログインしてください。

URL : <https://www.ucaro.net/>



- ② マイページの「受験一覧」を選択してください。
- ③ 「受験一覧」のページ下部にある「合否照会」を選択してください。
- ④ 結果が表示されます。
- ⑤ 合否照会画面のページ下部にある「合格通知書を印刷する」を選択すると合格通知書 PDF ファイルが表示されますので、必ず印刷し、手元に保管してください。
- ⑥ 合否照会画面のページ下部にある「振込用紙を印刷する」を選択すると振込用紙 PDF ファイルが表示されますので、本学所定の振込用紙を印刷し、使用してください。



本学への電話による結果の確認、操作方法の問い合わせなどについては一切応じません。

受験ポータルサイト UCARO®の「誤操作」・「見間違い」等を理由としたトラブル等については一切応じません。

■利用上の注意

- ① 合格通知書ならびに振込用紙の印刷について、自宅で印刷できない場合、コンビニや出身高校等で印刷してください。
- ② 結果発表直後は、アクセスが集中するため画面表示が遅いことがあります。その場合はしばらく時間を置いてから再度行ってください。
- ③ 合否結果は 2027 年 3 月 31 日 23 : 00 まで照会可能です。

受験ポータルサイトUCARO[®]について

UCARO[®]とはあなたの出願・受験番号・合否・入学手続など大学入試に関する情報を集約し、「大学」と「受験生」をつなぐ共通プラットフォームです。UCARO[®]のID・パスワードさえあれば、出願や受験番号照会、受験票印刷、合否照会、合格通知書・必要書類の印刷、入学手続をインターネット上で簡単に行えます。また、大学からのメッセージを受け取ったり、出願や手続に関するスケジュールを確認することもできます。**出願の際には会員登録（無料）が必須です。**



推奨環境

[OS] iOS 15 以上 / Android 12 以上
[ブラウザ] 端末搭載の標準ブラウザ

- ※上記以外の利用環境ではうまく機能しない可能性があります。
- ※パソコンでの閲覧時についてはスマートフォンと同内容のサイトが表示されます。また、一部のブラウザ、バージョンでは、表示が崩れる場合があります。
- ※フィーチャーフォン（ガラケー）には対応していません。
- ※JavaScriptを使用しているページがある為、ブラウザのJavaScriptを「有効」にしてください。

～佛教大学では UCARO[®]を通じて以下の手続きや確認を行うことができます～

出 願	出願登録や入学試験検定料の入金状況など、UCARO [®] で出願内容を確認できます。
受験番号照会	UCARO [®] で受験番号を確認できます。
受験票の印刷	UCARO [®] から各自、印刷してください。印刷方法は p. 24 を参照してください。
合 否 照 会	UCARO [®] のマイページから合否の確認ができます。
合格通知書・ 必要書類の印刷	UCARO [®] から各自、印刷してください。印刷方法は p. 25 を参照してください。
入 学 手 続	入学手続に必要な情報の登録が簡単にできます。

佛教大学のインターネット出願の業務は、UCARO[®]を運営する株式会社 ODK ソリューションズに委託しています。

受託業者についても、個人情報の安全管理については、佛教大学と同様の安全管理を徹底します。

UCARO[®] お問い合わせ窓口：03-6634-6494

[受付期間・時間] 10：00～18：00

※4月10日から8月31日までの13：00～14：00は受付時間外になります。

※8月31日までの土曜・日曜・祝日、および年末年始（12月30日～1月3日）は受け付けていません。



↑今すぐ登録

出願資格について

出願資格（p. 1）の②(3)「学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2027 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込の者」の詳細は以下のとおりです。

- ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込の者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ③専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および 2027 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）および 2027 年 3 月 31 日までに合格見込の者
- ⑥学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学に入学するにあたり、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑦個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で 2027 年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者

なお、⑦に該当する方を対象に、個別の入学資格審査を実施します。

入学資格審査を希望する方は、申請書類を本学 WEB サイトからダウンロードし下記申請期間内に手続きしてください。

入学資格審査申請期間:2026年9月1日(火)～ 10月31日(土)〈消印有効〉

※入学資格審査の結果は2026年12月末までに通知します。よって認定を受けた方の出願は、2027年2月に降に実施の入学試験から可能となります(2026年10月実施の入学試験への出願はできません)。

出願までに必ず熟読してください

入学試験共通の確認事項

- 出願および受験に関する注意事項
- 受験上の配慮について
- 学費・諸費一覧表
- 高等教育修学支援新制度について
- 受験生の個人情報の取り扱いについて
- 佛教大学のアドミッション・ポリシー

出願および受験に関する注意事項

■出願について

- ①不備のある出願書類、出願期間を過ぎて提出された出願書類は、一切受け付けません。
- ②提出された出願書類および納入された入学試験検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
- ③出願後の志望学科等の変更は、一切認めません。

■試験会場への入室

- ①試験開始の20分前までに指定の会場に入室してください。会場は当日、掲示にて指示します。
- ②遅刻者は各時間の試験開始後、試験室に20分以上遅刻して入室した場合は受験できません。
- ③受験番号が机の上に表示してありますので、確認のうえ、着席してください。
- ④前日の試験会場の下見は可能です。ただし建物内に立ち入ることはできません。
- ⑤自家用車・バイクでの来場は禁止します。また、周辺道路や近隣施設等への無断駐車はおやめください。

■持ち物・筆記用具

- ①受験票（各自でA4用紙に印刷したもの）
- ②使用できる筆記用具等は、黒鉛筆およびシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）のみです。
- ③試験中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器は電源を切り、カバンの中に片づけてください。
- ④試験会場内に大きな荷物を持ち込まないでください。
- ⑤試験会場には時計を設置していませんので、時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）を持参してください。

■試験時の注意

- ①受験票は机の上に置いてください。
- ②試験時間中の途中退室はできません。
- ③ブランド名や製品名、ロゴマークなどを除き、英語や地図等が印字された衣服や筆記具等を着用・使用しないでください。

■不正行為について

以下に該当する場合、不正行為となります。不正行為となった場合、その場で試験の中止と退場を命じ、それ以降の受験はできません。

なお、すでに受験した当該年度の入学試験もすべて無効とします。また、これらを含めて検定料は一切返還しません。

- 出願書類の偽造・虚偽記載をすること
- カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること
- 使用を許可された用具以外を使用すること
- 問題（冊子）を切り離すこと
- 試験時間中に問題冊子や解答用紙を外に持ち出すこと
- 監督者の指示に従わないこと
- 他の受験生の迷惑となる行為をすること
- その他、試験の公平性を損なう行為をすること

■健康管理について

健康管理を心がけてください。持病のある方は常備薬を用意し、体調不良の方は事前に医療機関にて受診をしてください。日常より、手洗い・うがいの励行、マスクの着用等、自己の健康管理に十分注意のうえ、受験に臨んでください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただきます。ただし、病状により学校医やその他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置は行いません。罹患された場合は、試験当日までに入学・広報課へご連絡ください。

感染症等の影響により、必要な措置を講じる場合があります。受験の前に
本学 WEB サイトにて確認をお願いします。

■その他

- ①本学より緊急の連絡事項等がある場合は本学 WEB サイトへ掲載しますので、受験の前に確認するようにしてください。
- ②受験に際して京都市内のホテル等に宿泊を希望する場合は、各自で早めに予約してください（行楽シーズンは宿泊施設の確保が困難になる場合があります）。
- ③試験会場周辺での学生マンションの斡旋等は、本学とは関係がありません。これらによるトラブルには一切関知しませんので注意してください。

受験上の配慮について

佛教大学では、障害や病気等の理由により受験に際して配慮を希望する方に、申請に基づき受験上の配慮を行っています。配慮の基準や内容等は、大学入試センターの「受験上の配慮案内」を参考とし、配慮内容によっては試験地が京都（本学）会場のみとなります。

受験上の配慮（例）

点字解答／文字解答／注意事項の文書伝達／試験時間延長／座席位置／補助具の持込 等

入試種別	受験上の配慮申請期間	調整期間	出願開始	
総合型選抜(自己推薦制)	6月～	7月末まで	8月	9月
9月に実施する入試種別(大学院)				
10月に実施する入試種別(編入学等)		8月末まで	9月	10月
学校推薦型選抜(公募制)		9月末まで	10月	11月
一般選抜(A日程・B日程)		11月末まで	12月	1月
2月に実施する入試種別		12月末まで	1月	2月
一般選抜(C日程)				

※受験上の配慮申請は、原則として入試種別ごとに申請を受け付けます。

受験上の配慮の調整には、約1か月を要します。すべての受験者が公平な条件のもと実施する入学試験において、個々の症状や状態等に応じた合理的配慮を提供するためには、個別具体的な調整を検討する根拠として、希望する配慮内容に対して整合性や客観性を裏付ける医師の診断書等の根拠資料が必要です。そのため、可能

な限り早い段階で申請ください。

(期限後のお申し出の場合、配慮内容が限定される場合や、調整が難しい場合があります。)

<受験上の配慮申請方法>

「受験配慮申請書」を含む申請書類を準備する

以下の書類を作成・準備してください（受験を検討されている段階でも構いません）。

①「受験配慮申請書」[本学所定様式] ※本学 WEB サイトからダウンロードしてください。

受験上の配慮申請は、原則として入試種別ごとに申請を受け付けます。

②根拠資料（求める配慮内容に対し整合性や客観性を裏付ける書類／いずれもコピー可）

- ・身体障害者手帳
- ・医師の診断書（発行日より3か月以内のもの、具体的な症状や状態が記されているもの）
- ・心理検査・発達検査の結果、所見等

または上記に準ずるもの（これまでの教育機関における配慮事項等）

③大学入学共通テスト受験上の配慮事項に関する通知等（コピー） ※該当者のみ



申請書類を大学に提出（郵送）する

「受験配慮申請書在中」と記入し簡易書留（またはレターパックプラス）で郵送ください。

送付先：〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 佛教大学 入学・広報課 宛

大学にて配慮内容の審議・決定

申請書類の到着後、本学から連絡し、ヒアリングのうえで対話に基づく合意形成ならびに配慮希望内容を確認します（申請しない場合はこの時点でお申し出ください）。

申請情報は、入学・広報課ならびに志望学部や学生支援部署等の関連部署間で共有します。

申請書類、ヒアリングの内容を踏まえて、大学にて配慮内容を審議・決定します。

大学から「受験配慮決定通知」を受け取る

配慮内容の決定後、大学からお送りする「受験配慮決定通知」は出願書類となりますので、出願まで大切に保管してください（「受験配慮決定通知」は入試種別ごとに発行します）。

出願時に「受験配慮決定通知」を提出する

出願期間に、出願書類として「受験配慮決定通知」を提出してください。

出願時の「受験配慮決定通知」の提出をもって、最終の受験上の配慮希望とみなします。

上記の提出がない（意思確認が取れない）場合は通常受験となりますのでご注意ください。

受験する（試験当日）

「受験票」を持参し受験ください。「受験配慮決定通知」のコピーを提出する必要はありません。伝達事項が発生する場合がありますため、試験会場には試験開始30分前（通常20分前）を目安に余裕をもってお越しください。

その他

ご質問・ご相談は随時受け付けていますので、入学・広報課までお問い合わせください。

なお、個人情報とは、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づき取り扱い、申請内容に関わる情報（個人情報を除く）は、入学・広報課や学生支援部署等の関連部署間で共有し、受験上の配慮や入学後の修学に関する配慮の検討や準備の目的で活用することがあります。

※出願後、不慮の事故等により「受験上の配慮」を希望する場合は、至急、入学・広報課まで申し出てください。

学費・諸費一覧表

以下の表は、2026年度の学費等を参考までに掲載したものです。

2027年度の学費等は2026年10月頃に決定の予定です。

■入学金・学費・諸費一覧表

〔単位：円〕

学部		仏教学部・文学部・ 歴史学部・社会学部・ 社会福祉学部	教育学部	保健医療技術学部・ 看護学部
※1入学金		250,000	250,000	250,000
学費	授業料	870,000	920,000	1,350,000
	教育充実費	100,000	130,000	250,000
諸費	※1教育後援会費	20,000	20,000	20,000
	※1学友会入会金	1,000	1,000	1,000
	学友会費	4,500	4,500	4,500
合計		1,245,500	1,325,500	1,875,500

必要な納入額	学費一次納入額 (入学金)	250,000		250,000		250,000	
	学費二次納入額 (学費・諸費)	※2 半期分納入の場合	※3 年間分納入の場合	※2 半期分納入の場合	※3 年間分納入の場合	※2 半期分納入の場合	※3 年間分納入の場合
	入学金+学費・諸費	510,500	995,500	550,500	1,075,500	825,500	1,625,500
		760,500	1,245,500	800,500	1,325,500	1,075,500	1,875,500

※1 入学金、教育後援会費、学友会入会金は初年度のみ。

※2 「半期分納入」は授業料・教育充実費の半額と、入学金・諸費の合計金額です。

入学手続時に「半期（春学期）分」の学費を納入された場合は、入学後、9月初旬に2期（秋学期）分の納付書を送付します。

※3 入学手続時に「年間分」の学費を納入した場合は、2期（秋学期）分の納付書は送付しません。

■2年次以降の学費・諸費一覧表

〔単位：円〕

学部		仏教学部・文学部・ 歴史学部・社会学部・ 社会福祉学部	教育学部	保健医療技術学部・ 看護学部
学費	授業料	910,000	960,000	1,390,000
	教育充実費	310,000	340,000	450,000
諸費	学友会費	4,500	4,500	4,500
※1合計		1,224,500	1,304,500	1,844,500

※1 卒業・修了年次（4年次）に学費・諸費のほかに同窓会入会金5,000円および同窓会終身会費25,000円の納入が必要です。

【学費の留意事項について】

- 入学初年度（新入生）の入学金・学費・諸費は、各入学試験の定められた期限までに納入してください（ゆうちょ銀行不可・ATM不可）。
- 本学では入学年度の納入金の負担を軽減するため、入学初年度の教育充実費を定額に設定しており、2年目以降の学費納入額は初年度と概ね均一になるように設定しています。
- 文学部英米学科では、2年生秋学期での英語研修（留学）が必須となるため、留学に係る費用が別途必要です。
- 学費・諸費および納入方法は改定する場合があります。

【課程受講料・実習費等について】

- 教員免許状や各種資格を取得する場合は、各種課程受講料、実習費および免許申請料等の費用が別途必要です。
- 保健医療技術学部・看護学部では、実習に伴う交通費・宿泊費・食費等の費用を必要とする場合があります。
- 浄土宗教師資格取得の場合は、1年間、道場での生活となります。道場入行時に食費等入行費用550,000円（分割納入可）、教科書・法具・実習用具代約30,000円が必要です。
その他随時徴収する場合があります。

高等教育修学支援新制度について

「高等教育の修学支援新制度」では、授業料・入学金の減免と、給付奨学金により、意欲のある学生の「学び」を支援します。住民税非課税世帯またはそれに準ずる世帯・多子世帯および理工農系の中間層の学生に対し、給付奨学金の支給と合わせて授業料の一部および入学金を減免する制度です。その他に支援対象となる要件がいくつかありますので、詳細は日本学生支援機構のWEBサイトをご確認ください。なお、入学手続き時の給付は行われなため、入学金・学費・諸費については、一旦全額納入が必要となります。入学後に減免相当額を還付することになりますのでご了承ください。

受験生の個人情報の取り扱いについて

佛教大学では、入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報については、個人情報保護に関する法令等を遵守し、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づいて、厳重に管理し、以下の業務に利用いたします。

受験票の送付、試験の実施、合否判定、結果通知、入学手続処理
下宿の紹介・斡旋、保険の紹介、入学前教育、統計資料の作成

また、これらの業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、委託先を厳正に選定し、必要な指導・監督などを行い、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に従った方法により適切に取り扱うよう管理します。

佛教大学のアドミッション・ポリシー

■佛教大学のアドミッション・ポリシー

佛教大学は、建学の理念である仏教精神を基盤として、社会で活動するために必要な知識や素養、専攻する学問分野における専門的な知識・技能を身につけ、生涯にわたって学び続けながら周囲の人々と協力し、自己実現や社会貢献に向けて活動することのできる人材の養成を目的としています。

このような本学の人材養成の目的に共感し、各専門分野において強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、他者と協調・協働することで、自己実現や社会貢献に向けて主体的に活動する意欲がある多様な人を受け入れます。

そのために各種の入試制度を用いて、高等学校等で修得した以下の点について評価を行い、それらを備えた人を受け入れることを基本方針とします。

(1)知識・技能

入学を希望する学部学科での学修に必要な基礎学力、専門教育に関連する教科に関する知識・技能及びそれらを応用する力

(2)思考力・判断力・表現力

修得した知識・技能を活用し、学部学科での学びにかかわる基礎的または一般的問題・質問に文章・口頭で答えることができる力

(3)主体的に取り組む態度

学部学科の人材養成の目的にふさわしい学修への意欲・態度と、学力だけでは見出すことのできない能力や意欲、将来の可能性

■仏教学部

〈求める学生像〉

仏教学部は、仏教および仏教に関連する領域についての基礎知識と専門知識を修得し、それらの知識を活用して問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析して、解決策を論理的に表現することを通じて、仏教の魅力を発信することや、現代社会が抱える諸問題に対応できる人材を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 人間の精神・歴史・芸術・社会・文化などについて、高等学校等で学ぶ基礎的な知識と分析力を備えている人【知識・技能】
- ② 仏教（インド・チベット・中国・日本など）および仏教に関連する領域（歴史・文学・美術など）に対して、強い関心と探究心を持ち、そのことを表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 仏教の魅力を発信することや、仏教の考え方によって、現代社会が抱える諸問題に、主体的に対応する意欲を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 浄土宗教師（浄土宗僧侶）となって浄土宗の教えを受け継ぎ、さらに広めていこうという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、仏教と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、仏教学部での専門的な学修に必要な基礎学力を身につけるための教科についても幅広く学習していることを望みます。

●仏教学科

〈求める学生像〉

仏教学科は、仏教および仏教に関連する領域についての基礎知識と専門知識を修得し、それらの知識を活用して問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析して、解決策を論理的に表現することを通じて、仏教の魅力を発信することや、現代社会が抱える諸問題に対応できる人材を養成することを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 人間の精神・歴史・芸術・社会・文化などについて、高等学校等で学ぶ基礎的な知識と分析力を備えている人【知識・技能】
- ② 仏教（インド・チベット・中国・日本など）および仏教に関連する領域（歴史・文学・美術など）に対して、強い関心と探究心を持ち、そのことを表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 仏教の魅力を発信することや、仏教の考え方によって、現代社会が抱える諸問題に、主体的に対応する意欲を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 浄土宗教師（浄土宗僧侶）となって浄土宗の教えを受け継ぎ、さらに広めていこうという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、仏教と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、仏教学科での専門的な学修に必要な基礎学力を身につけるための教科についても幅広く学習していることを望みます。

■文学部

〈求める学生像〉

大学の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、自己および他者を見つめて相互理解を形成し、さらに世界の多様性を踏まえて社会で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 興味をもった事柄や分野についての本を読み、その内容についてまとめることができる人【知識・技能】
- ② 日本語、中国語、英語などの言語について学ぶための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 日本や外国の文学や思想、文化について学ぶための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 外国語を活用して仕事をしたり、国際交流などの場において活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 日本と外国の相互理解のための知識や能力を身につけたいと考えている人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語（英語）」、その他の外国語を中心としつつ、日本の文化・歴史に関する教科、あるいは中国語圏の文化や歴史にかかわる教科、あるいは英語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢、あるいは異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

●日本文学科

〈求める学生像〉

大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、日本の文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、日本の文化と異文化を相対的に把握し、国際社会の中で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 日本の文学・文化や言語について基礎的な知識を有する人【知識・技能】
- ② 人間やその営みについて、さまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 言語や文化に関する知識や見解を社会のために役立たせる意欲を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 文芸創作の意欲があり、創造性の豊かな人【思考力・判断力・表現力】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」を中心としつつ、「外国語（英語）」や、日本の文化・歴史に関する科目も含め、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●中国学科

〈求める学生像〉

大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、中国語圏に関する文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、自己および他者を見つめて相互理解を形成し、さらに世界の多様性を踏まえて社会で活躍できる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 高等学校等で学ぶレベルの基礎的な国語力・外国語への理解力を備えている人【知識・技能】
- ② 中国語圏やアジアの言語や文化に関するさまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 中国語を通じたコミュニケーションおよび中国語の古典や現代の文献に興味を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 中国語や中国古典文の教育に興味をもち、中国語や漢文などを含む国語の教員として社会に貢献することを目指す人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 海外で学ぶことや働くことを目標としている人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語」を中心としつつ、中国語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

●英米学科

〈求める学生像〉

大学及び文学部の人材養成の目的その他の教育研究上の目的を踏まえ、英語圏に関する文学、文化および言語に関連する領域にかかわる知識を活用して、国際交流に携わるとともに、現代社会を取り巻く諸問題と向き合い、英語を使ってその解決に積極的に取り組むことのできる人材を養成するとともに、そのために必要な教育研究活動を展開し、それらを通じて社会に貢献していくことを目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 高等学校等で学ぶレベルの基礎的な英語力を備えている人【知識・技能】
- ② 英語圏の言語や文化に関するさまざまな情報を理解し、批判的に考え、自分独自の意見を表現するための基礎となる思考力・判断力・表現力を有している人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 英語を通じた東西文化の交流に興味を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 英語教育に興味をもち、英語の教員として社会に貢献することを目指す人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 海外で学ぶことや働くことを目標としている人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、英語圏の文化や歴史にかかわる教科について幅広く学んでいることを望みます。また、異文化理解や異文化交流に積極的な姿勢を有していることを望みます。

■歴史学部

〈求める学生像〉

歴史学部では、歴史の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 世界史・日本史・地理など地理歴史科目のいずれかについてより広範な知識を有している人【知識・技能】
- ② 自分の考えを言葉や文章で表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 歴史や文化について関心のある人【主体的に取り組む態度】
- ④ 大学での学修を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

●歴史学科

〈求める学生像〉

歴史学科では、歴史的な文献史料の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 世界史や日本史いずれかについて、高等学校等における学習内容を十分に理解できている人【知識・技能】
- ② 日本史・東洋史・西洋史のいずれかについて、強い関心を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 自分の考えを言葉や文章で表現できる人【主体的に取り組む態度】
- ④ 歴史の学修を通じて高度な思考力・判断力・表現力を身につけたい人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 学修成果を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目（歴史総合・日本史探究・世界史探究）」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

●歴史文化学科

〈求める学生像〉

歴史文化学科では、歴史的な文化事象の学びによって思考力・判断力・表現力が涵養された人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 世界史・日本史・地理など地理歴史科目のいずれかについて、高等学校等における学習内容を十分に理解できている人【知識・技能】
- ② 歴史的な文化事象について、強い関心を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 自分の考えを言葉や文章で表現できる人【主体的に取り組む態度】
- ④ 歴史的な文化事象に関する学修を通じて、高度な思考力・判断力・表現力を身につけたい人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 学修成果を活かして、社会に積極的にかかわろうとする人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、「地理歴史科目（歴史総合・地理総合・地理探究・日本史探究・世界史探究）」を中心としつつ、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

■教育学部

〈求める学生像〉

教育学部は教育・保育・心理職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に子ども・人の健やかな発達成長や心にかかわる諸課題の解決・支援と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 教育学・臨床心理学を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 常に社会（特に学校・園や臨床心理学の必要とされる現場）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 将来、教育・保育・心理職として活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●教育学科

〈求める学生像〉

教育学科は教育職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に子ども・人の健やかな発達成長にかかわる諸課題の解決と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 教育学を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 常に社会（特に学校）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 将来、教育職として活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●幼児教育学科

〈求める学生像〉

幼児教育学科は教育・保育職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に子どもの健やかな発達成長にかかわる諸課題の解決と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 幼児教育学を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 常に社会（特に園）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 将来、教育・保育職として活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

●臨床心理学科

〈求める学生像〉

臨床心理学科は心理職の重要性を自覚し、「理論と実践の往還」のもとで構築した知識・技能を活用して、協働的に心にかかわる諸課題の解決・支援と新たな創造に取り組むことができる人材を養成します。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 臨床心理学を学修するに必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 常に社会（特に臨床心理学の必要とされる現場）に関する問題意識を持ち、他者と協力して諸課題の解決や今後のあり方を論理的に考えようとする人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 将来、心理職として活躍したいと考えている人【主体的に取り組む態度】
- ④ 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ努力を惜しまない人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、学習指導要領にある「各学科に共通する各教科」（例えば国語や芸術、外国語など）を幅広く学習するとともに、得意教科を持つことを望みます。

■社会学部

〈求める学生像〉

社会学部では、社会学や公共政策学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力をもち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 社会学、公共政策学と関連分野を学ぶ基礎となる学力を有する人【知識・技能】
- ② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心とし

つつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的ににかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●現代社会学科

〈求める学生像〉

現代社会学科では、社会学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力をもち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 社会学を学ぶ基礎となる学力を有する人【知識・技能】
- ② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的ににかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●公共政策学科

〈求める学生像〉

公共政策学科では、公共政策学をはじめとする専門領域の学びを通して、現代社会の諸課題に積極的に取り組むために必要な専門性と実行力をもち、主体的に共生社会の形成に貢献できる人材の養成を目指しています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 公共政策学を学ぶ基礎となる学力を有する人【知識・技能】
- ② 他者の考えを理解するとともに尊重し、共に行動できる人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を有する人【主体的に取り組む態度】
- ④ 現代社会の諸課題に積極的に取り組む意欲がある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習では、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心としつつ、「数学」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。また、多くの人と積極的ににかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

■社会福祉学部

〈求める学生像〉

社会福祉学部では、さまざまな人々が安心して一緒に暮らせる社会を目指して学びを深めます。他の人の考え方を理解したり、一人ひとりが持つ権利について考えたりする力を育てます。また、自分の大切な価値観を守りながら、違う考えを持つ人々とも話し合い、社会の問題を解決する新しいアイデアを生み出す力を身につけます。社会福祉学部では、こうした考え方や目標に共感し、専門的な分野に興味を持って積極的に学ぼうとする人や、他の人と協力しながら自分の夢や社会に役立つことを実現しようとする人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 必要な情報を適切に読み取り複数の点から物事を捉えられる人【知識・技能】
- ② 憲法に定められている国民の権利について理解している人【知識・技能】
- ③ 社会が発展してきた過程を理解している人【知識・技能】
- ④ 自分も他者も大切にするための手段や方法を考えられる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 自分とは違う意見や視点に関心をもって他者と接することができる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑥ 世の中の常識に疑問や違和感をもったことがある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、社会福祉と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

●社会福祉学科

〈求める学生像〉

社会福祉学科では、さまざまな人々が安心して一緒に暮らせる社会を目指して学びを深めます。他の人の考え方を理解したり、一人ひとりが持つ権利について考えたりする力を育てます。また、自分の大切な価値観を守りながら、違う考えを持つ人々とも話し合い、社会の問題を解決する新しいアイデアを生み出す力を身につけます。社会福祉学科では、こうした考え方や目標に共感し、専門的な分野に興味を持って積極的に学ぼうとする人や、他の人と協力しながら自分の夢や社会に役立つことを実現しようとする人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 必要な情報を適切に読み取り複数の点から物事を捉えられる人【知識・技能】
- ② 憲法に定められている国民の権利について理解している人【知識・技能】
- ③ 社会が発展してきた過程を理解している人【知識・技能】
- ④ 自分も他者も大切にするための手段や方法を考えられる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 自分とは違う意見や視点に関心をもって他者と接することができる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑥ 世の中の常識に疑問や違和感をもったことがある人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

高等学校等までの学習では、社会福祉と関連が深い教科である「国語」「地理歴史」を中心としつつ、「外国語（英語）」「公民」など、専門的な学修に必要な基礎学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

■保健医療技術学部

〈求める学生像〉

保健医療技術学部では、高い倫理観と他者への思いやり、円滑なコミュニケーション能力を有し、医療・福祉および健康支援に関する専門的な知識と技術を修得することを教育の基盤としています。また、生涯にわたって自己研鑽を続けながら、自己実現や社会貢献、人々の健康や生活の質の向上に主体的に取り組むことのできる人材の育成を目的としています。このような本学部の理念に共感し、各専門分野への強い関心と向学心を持ち、他者と協調・協働しながら主体的に学び、将来にわたって社会に貢献しようとする多様な人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 専門科目を学修するために必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 直面する問題に立ち向かい、問題解決のために効果的なあり方を考え、行動することができる思考力・創造性と判断力を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 相手に伝わるように内容を十分に咀嚼し、分かりやすい言葉で話せる表現力を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 専門領域のプロフェッショナルを目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 社会や地域に貢献したいという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

専門分野を学修するために必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）があり、目指す専門領域に強い興味をもち常に学び続ける生涯学修の意欲を有する人を望みます。

●理学療法学科

〈求める学生像〉

理学療法学科では、専攻する学問分野における専門的な知識・技能を身につけ、生涯にわたって学び続けながら、自己実現や社会貢献に向けて活動することのできる人材の養成を目的としています。このような本学科の人材養成の目的に共感し、理学療法の専門分野において強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、主体的に活動する人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 理学療法を学修するために必要な基礎学力を有している人【知識・技能】
- ② 保健・医療の現場で直面する課題に関心を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 理学療法士を目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人【主体的に取り組む態度】
- ④ 理学療法士として社会や地域に貢献したいという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

専門的な学修に必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）を幅広く身につけていることを望みます。

●作業療法学科

〈求める学生像〉

作業療法学科では、高い倫理観と他者への思いやりや円滑なコミュニケーション能力を有し、人々の健康に貢献できる作業療法士を育成します。また、保健・医療に関する知識と専門職としての技術をもち、生涯にわたって自己研鑽を続ける力を備えるような人材育成を目的としています。このような本学科の目的に共感し、作業療法に強い関心と学ぼうとする確かな意欲をもち、他者と協調・協働することで、自己実現や社会貢献に向けて主体的に活動する意欲がある多様な人を受け入れます。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 作業療法を学修するために必要な基礎学力を有する人【知識・技能】
- ② 問題解決のために効果的なあり方を考え、行動することができる思考力・創造性と判断力を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ③ 相手に伝わるように話せる表現力を有する人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 他者の話をよく聞き、他者の話から学ぶ協調的姿勢を有する人【主体的に取り組む態度】
- ⑤ 作業療法士として社会や地域に貢献したいという意欲を有する人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

作業療法を学修するために必要な基礎学力（読解力、表現力、論理的思考力）があり、作業療法に興味をもち学び続ける意欲を有する人を望みます。

■看護学部

〈求める学生像〉

看護学部では、豊かな人間性と倫理観を基盤に看護職として人を思いやり共感できる人材の養成を目指しています。あわせて、看護学の学識と基礎的な看護実践能力、対象を理解し支援するためのコミュニケーション力、多職種と協働する力、自己研鑽する力、研究的思考やグローバルな視点を備え、地域社会や人々の健康に貢献できる人材の養成を目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 看護学を学ぶために必要な基礎学力を備え、学習を継続する力を有する人【知識・技能】
- ② 看護職に求められるスキルを高め、地域で生活する人々の健康に貢献したいという意欲がある人【知識・技能】
- ③ 看護学を学び、豊かな感性と論理的に考え判断する力、情報を活用する力を身につけようと努力できる人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 他者の考えを知るとともに、自分の考えを自分の言葉で表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 人への深い関心をもち、人の可能性を信じ、自分も他者も大切にできる人【主体的に取り組む態度】
- ⑥ 他者を思いやることができ、多様な人と主体的にコミュニケーションをとることができる人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習は、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心に、「数学」「理科」なども含め、専門的な学習に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

また、人に関心を持ち、人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。

●看護学科

〈求める学生像〉

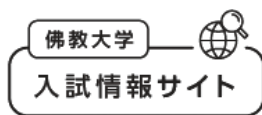
看護学科では、豊かな人間性と倫理観を基盤に看護職として人を思いやり共感できる人材の養成を目指しています。あわせて、看護学の学識と基礎的な看護実践能力、対象を理解し支援するためのコミュニケーション力、多職種と協働する力、自己研鑽する力、研究的思考やグローバルな視点を備え、地域社会や人々の健康に貢献できる人材の養成を目的としています。そのために、次のような学生を求めています。

- ① 看護学を学ぶために必要な基礎学力を備え、学習を継続する力を有する人【知識・技能】
- ② 看護職に求められるスキルを高め、地域で生活する人々の健康に貢献したいという意欲がある人【知識・技能】
- ③ 看護学を学び、豊かな感性と論理的に考え判断する力、情報を活用する力を身につけようと努力できる人【思考力・判断力・表現力】
- ④ 他者の考えを知るとともに、自分の考えを自分の言葉で表現できる人【思考力・判断力・表現力】
- ⑤ 人への深い関心を持ち、人の可能性を信じ、自分も他者も大切にできる人【主体的に取り組む態度】
- ⑥ 他者を思いやることができ、多様な人と主体的にコミュニケーションをとることができる人【主体的に取り組む態度】

〈大学入学までの学修の指針〉

そこで、高等学校等での学習は、コミュニケーション能力にかかわる「国語」「外国語（英語）」を中心に、「数学」「理科」なども含め、専門的な学習に必要な基礎的学力にかかわる教科についても幅広く学んでいることを望みます。

また、人に関心を持ち、人と積極的にかかわる意志や姿勢を有していることを望みます。



<https://www.bukkyo-u.ac.jp/admission/>

入試やオープンキャンパスに関する情報をはじめ、
学部・学科、キャンパスライフなど受験生の皆さんへ向けた情報が満載!



佛教大学
公式Instagram

キャンパスライフやキャンパスの風景など、
本学の魅力をお伝えします。ぜひフォローしてください!



佛教大学
公式X

入試情報・オープンキャンパス等の情報発信を
していきます。ぜひフォローしてください!



情報配信中!
LINE ID @bu_nyugaku

LINEの「友達追加」から
「ID検索」を選択して、登録してください。
右のQRコードからも登録できます。
オープンキャンパスや入試対策講座などの
受験生向けのイベント情報を配信しています。



【問合せ先】

佛教大学入学・広報課

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 (紫野キャンパス1号館1階)

TEL : 075-366-5550 (受験生ダイヤル) 【事務取扱時間 : 平日 9:00 ~ 17:00】